

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和4年9月1日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	株式会社マルストランスポーターション
所在地	神奈川県川崎市川崎区東扇島92番地
代表者役職・氏名	代表取締役 石山 朗
担当者連絡先	電話：044-223-9621 (担当：管理部穴戸範行)
	メール：kanri@marusutransportation.com
ウェブサイトURL	https://marusu-t.co.jp/













2. 港湾関係企業等としての事業の概要

平成10年に設立以来、川崎港を中心に海上コンテナ運送を主体とした港湾運送関連事業及び港湾労働者派遣業を業務としております。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
□環境 ✓社会 ✓経済	・ゴミの排出量を減らす及びリサイクル活動等 ・被災地復興支援活動/市との大規模災害協定締結(令和元年台風19号において災害ごみの収集運搬を行い、経済復興支援を担う)	・事業系一般廃棄物の削減 【現状】425kg(月間) 【目標】350kg(月間) ・今後も引き続き要請復興支援を行う。
✓環境 ✓社会 ✓経済	・外国人雇用及高齢者/障がい者雇用の促進 ・各団体連携による清掃活動等への参加	・外国人雇用の促進/障がい者雇用 【現状】3.48% / 3.828% 【目標】4.18% / 6.39%
✓環境 □社会 □経済	・アイドリングストップの実施等による排気ガスの減少(エコドライブ推奨及び低燃費エンジン車両の導入)	・トレーラーヘッド車による燃費向上 【現状】2.20km/L 【目標】2.30km/L

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・外国人雇用の促進をしており、責任者による状況把握及び適宜面談を実施している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメントを禁止する旨就業規則に明記している。責任者による状況把握及び適宜面談を実施している。					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8								16.1
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・所定外労働時間を削減とした女性活躍推進法に基づく行動計画を策定している。																	
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	・責任者による状況把握及び適宜面談を実施している。				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・定期的なパトロールを実施し、労働環境の適切な整備・把握を行っており、安全会議の実施をしております。				3						8							
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・責任者による状況把握及び適宜面談を実施している。				3													
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・現在障がい者の在籍及び高齢者雇用の取組みをしております。					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・職務や役職に応じた外部研修及びウェブ講習参加者は会社負担としている。 ・業務上の資格についても会社負担としている(けん引・フォーク等)				4	5.5				8	9							
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・公正な対応をしております。					5.5				8.5		10.2 10.3						
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・産業医との連携・確認をしております。				3					8								
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・事業系廃棄物の排出量削減及びリサイクルの推進を行う。												11.6	12.4 12.5		14.1		
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・アイドリングストップ/エコドライブの実施等による排気ガスの減少を進めております。								7.3							13		
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・業務車両及び連絡車両の燃費状況を毎月計測し、達成度を確認								7.2 7.3					12.4	13.3			

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる			3.9			6.3					11.6	12.4						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している						6.6									15			
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる						6.4 6.6												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・2014年2月1日よりISO14001の認証を取得し引き続き取り組んでおります。			3.9		6	7					12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・HP上に環境方針を掲載しております。											12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・【予定】環境配慮型の車両を導入することで再生可能エネルギーに取り組んでいきます。						7.2						13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	・社内で使用する紙類・備品についてリサイクル素材を使用することで天然資源の持続的利用に配慮しております。											12.2	13	14	15			
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・ISO39001交通安全マネジメントシステムを構築しており、安全輸送体制を実施しております。			3.9								12.4						
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している										9								
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる						6						12	13	14	15			
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・被災地復興支援活動として市との大規模災害協定による被災ごみの運搬作業を行い、経済・社会の復興に携わっております。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・神奈川県指定災害時物流支援事業所の認定を神奈川県トラック協会より受けております。				4						9	11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・各団体連携による清掃活動等に参加しております。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地産地消、地産外商）している	・官民の行事において業務車両の牽引車を設置し、運転席からの死角体験を実施することで、交通事故削減に努めている。									8	9	11	12	13				

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 神奈川県川崎市川崎区東扇島92番地
名称： 株式会社マルストランスポーターション
代表者： 代表取締役 石山 朗
登録年月日： 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 ✓社会 ✓経済	・ゴミの排出量を減らす及びリサイクル活動等 ・被災地復興支援活動/市との大規模災害協定締結(令和元年台風19号において災害ごみの収集運搬を行い、経済復興支援を担う)	・事業系一般廃棄物の削減 【目標】350kg(月間) ・今後も引続き要請復興支援を行う。	・事業系一般廃棄物の削減 【現状】420kg(月間) ・継続して要請復興支援に対応
✓環境 ✓社会 ✓経済	・外国人雇用及高齢者/障がい者雇用の促進 ・各団体連携による清掃活動等への参加	・外国人雇用の促進/障がい者雇用 【目標】4.18% / 6.39%	・外国人雇用の促進/障がい者雇用 【現状】3.52% / 5.88%
✓環境 □社会 □経済	・アイドリングストップの実施等による排気ガスの減少(エコドライブ推奨及び低燃費エンジン車の導入)	・トレーラーヘッド車による燃費向上 【目標】2.30km/L	・トレーラーヘッド車による燃費向上 【現状】2.25km/L

SDGs達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 神奈川県川崎市川崎区東扇島92番地

名称： 株式会社マルストランスポーション

代表者： 代表取締役 石山 朗

登録年月日： 令和4年9月21日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標	指標の進捗状況
□環境 ✓社会 ✓経済	ゴミの排出量を減らす及びリサイクル活動等 ・被災地復興支援活動/市との大規模災害協定締結(令和元年台風19号において災害ごみの収集運搬を行い、経済復興支援を担う)	・事業系一般廃棄物の削減 【目標】350kg(月間) ・今後も引き続き要請復興支援を行う。	・事業系一般廃棄物の削減 【現状維持】420kg(月間) ・継続して要請復興支援に対応
✓環境 ✓社会 ✓経済	・外国人雇用及高齢者/障がい者雇用の促進 ・各団体連携による清掃活動等への参加	・外国人雇用の促進/障がい者雇用 【目標】4.18%/6.39%	・外国人雇用の促進/障がい者雇用 【現状】4.34%/4.34% 今後継続
✓環境 □社会 □経済	・アイドリングストップの実施等による排気ガスの減少(エコドライブ推奨及び低燃費エンジン車両の導入)	・トレーラーヘッド車による燃費向上 【目標】2.30km/L	・トレーラーヘッド車による燃費向上 【現状】2.23km/L 継続して目標を目指す